

JR連合 政策News

第236号

2013年4月30日

「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」第8回総会を開催 3名の国会議員が新規加入し 62名体制に

JR三島・貨物の税制特例問題への対応、参議選必勝の取り組み等を中心とした活動方針を確認

「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」は4月23日、都内で第8回総会を開催した。総会には、衆参30名の国会議員をはじめ、秘書、地方議員、JR連合執行部、単組役員ら120名が出席し、新年度の活動方針と役員選出について確認した。会長・高木義明衆議院議員（再、長崎1区）、副会長・榛葉賀津也参議院議員（再、静岡県）、事務局長・三日月大造衆議院議員（再、滋賀3区）、事務局次長・小川淳也衆議院議員（再、香川1区）の役員を選出するとともに、新たに3名の議員加入を確認し、議員フォーラムは総勢62名（衆議院28名、参議院34名）体制となった。政策勉強会そして懇親会を含め、海江田代表を含む多くの国会議員が出席し、熱気溢れる会合となった。



議員フォーラムを代表し高木会長は「JRが抱える政策課題の実現をはじめ、JR連合運動の推進に向けて21世紀の鉄道を考える議員フォーラム所属議員が一丸となって支援をして参りたい」と挨拶した。

続いて、JR連合を代表して坪井会長は、東日本大震災からの復旧・復興対策、鉄道・運輸機構の特例業務勘定を活用したJR三島・貨物会社への経営支援策、さらには税制特例策の延長等に関して、議員各位の取り組みに敬意を表したうえで、「JR連合として、鉄道特性の発揮とJR三島会社・JR貨物の経営安定化、そして鉄道貨物へのモーダルシフト推進のため、中長期的な視点に立った政策プロジェクトを発足させ、現在取り組んでいる。また、革マル派のJRへの浸透問題など、国鉄改革の残された課題の完遂にむけて、フォーラム議員の理解・協力とともに取り組んでいく。その大前提として来る参議院議員選挙は推薦候補全員必勝にむけて全力を注ぎたい」とあいさつした。

議事では、3名の議員の加入を決定したうえで、JR連合の政策、組織課題などについて提起し、議員フォーラムと連携を強化し要求実現にむけ活動を進める方針を確認した。

また、総会後には、政策勉強会を開催、国交省鉄道局田端次長から挨拶を頂いた後、JR連合尾形政策部長から「2013交通重点政策」の提起を行った。

JR連合は、新体制となった「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」との連携を強化し、喫緊の重要課題が山積する政策や組織の要求実現にむけて、さらに活動を強化していく方針である。



【第8回「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」総会概要】

1. 日 時 2013年4月23日(火) 17:30より

2. 会 場 東京都内「都市センターホテル」

3. 出席者

(1) 国会議員

[衆議院] 高木義明議員(会長)、三日月大造議員(事務局長)、小川淳也議員(事務局次長)、岸本周平議員(幹事)、野間健議員(幹事)、海江田万里議員(民主党代表)、鷲尾英一郎議員、古川元久議員、近藤昭一議員、古本伸一郎議員、中川正春議員、辻元清美議員、松本剛明議員、津村啓介議員、柚木道義議員、玉木雄一郎議員(16名)

[参議院] 榛葉賀津也議員(副会長)、尾立源幸議員(幹事)、長浜博行議員(幹事)、安井美沙子議員(幹事)、広田一議員(幹事) 藤本祐司議員、大塚耕平議員、林久美子議員、辻泰弘議員、江田五月議員、柳田稔議員、中谷智司議員、柳澤光美議員、難波奨二議員(14名)

※代理出席(議員秘書) 17名

(2) JR連合・単組代表・地方議員 70名

4. 高木義明会長あいさつ

第7回総会以降、税制特例措置をはじめとする三島・貨物の経営支援策について、フォーラム議員各位の協力のもと、実現を果たしてきた。あらためて感謝申し上げたい。東日本大震災以降、JRの鉄道ネットワークは国の重要な基幹インフラとしての位置づけがいつそう高まっている。JRが抱える政策課題の実現をはじめ、JR連合運動の推進に向けて21世紀の鉄道を考える議員フォーラム所属議員が一丸となって支援をして参りたい。



5. JR連合坪井会長あいさつ

東日本大震災からの復旧・復興対策、鉄道・運輸機構の特例業務勘定を活用したJR三島・貨物会社への経営支援策、さらには税制特例策の延長等に関して、議員各位の協力なご支援にあらためて感謝申し上げたい。しかしながら、とりわけ三島・貨物会社については、将来に亘る経営自立の見通しが全く立たない状況である。昨年、JR発足25年、JR連合結成20年の節目に、JR連合として、鉄道特性の発揮とJR三島会社・JR貨物の経営安定化、そして鉄道貨物へのモーダルシフト推進のため、中長期的な視点に立った政策プロジェクトを発足させ、現在取り組んでいる。また、国鉄の残滓である、革マル派のJRへの浸透問題など、組織課題も未だ解決が図られていない。こうした国鉄改革の残された政策・組織課題の完遂にむけて、フォーラム議員の理解・協力とともに取り組んでいきたい。さらには、その大前提として、来る参議院議員選挙については、今日までのご協力・ご理解の恩に報いるべく、推薦候補全員必勝にむけて、JR連合総力を挙げて取り組んでいきたい。



6. 新規加入議員の確認について

(1) JR東海ユニオン推薦（1名）

衆/参	氏名	年齢	回数	政党	選挙区
参	安井美沙子	47	1	民主党	愛知県

(2) JR西労組推薦（1名）

衆/参	氏名	年齢	回数	政党	選挙区
衆	辻元清美	52	5	民主党	大阪10区

(3) JR九州労組推薦（1名）

衆/参	氏名	年齢	回数	政党	選挙区
衆	野間たけし	54	1	無所属	鹿児島3区

7. 新年度の活動方針（案）について

(1) 政策課題の実現にむけて

① JR連合の政策の基本方針

- 1) 最重要課題である安全確立への取り組み
- 2) JRの持続的発展にむけて～国鉄改革の真の完遂～

② 緊急課題への対応

- 1) 自然災害等で被災した鉄道復旧への対応
- 2) 鉄道防災・予防保全への支援強化
- 3) 高速道路料金問題への対応について
- 4) 「交通基本法」の早期制定にむけて

(2) JRが抱える中長期的政策課題への対応について

(3) 民主化闘争の完遂にむけて

8. 役員を選出

【「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」役員】

役 職	氏 名	年 齢	衆/参	選挙区
会 長	高 木 義 明	6 7	衆	長崎1区
副会長	榛 葉 賀津也	4 5	参	静岡県
事務局長	三日月 大 造	4 1	衆	滋賀3区
事務局次長	小 川 淳 也	4 2	衆	香川1区
幹 事	岸 本 周 平	5 6	衆	和歌山1区
〃	長 浜 博 行	5 4	参	千葉県
〃	尾 立 源 幸	4 9	参	大阪府
〃	広 田 一	4 4	参	高知県
〃	岩 本 司	4 8	参	福岡県

特別顧問	岡 田 克 也	5 9	衆	三重3区
	前 原 誠 司	5 0	衆	京都2区
	野 田 佳 彦	5 5	衆	千葉4区

※ 2013年4月23日 第8回総会選出

以 上